

不二

中高版

6
2021



令和3年度第1回昇格・昇段試験課題発表

どくりつしてもときそふなし
獨立原無競

獨立原無競

署名では姓名を記す

（解説は18ページ）

小久保嶺石先生書

八段～五段でご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。詳しくは昇段試験出品要項をご覧ください。

仙客来遊
せんかくきたりあそぶ

仙客来遊

署名では姓名を記す

（解説は18ページ）

小久保嶺石先生書

四段～初段でご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。詳しくは昇段試験出品要項をご覧ください。

漢字半紙（ 1級＝昇段課題
2級～10級＝月例課題 ）

課題は段級別です。ご注意ください。

芙
蓉
峰

芙蓉峰

署名では姓名を記す

（解説は18ページ）

小久保嶺石先生書

1級からご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。詳しくは昇段試験出品要項をご覧ください。

かな半紙 (誌友・準誌友＝月例課題 八段～五段＝昇格・昇段課題)

課題は段級別です。ご注意ください。

秀歌之體大略

(筆者) 近衛家熙 (一六六七～一七三六・江戸中期の能書家・号は予楽院)

道のへ能し水な可る、や那支可け
しはしとて古處立と末利つ禮

『新古今和歌集』卷第三 夏歌二六二 西行法師

(解説は19ページ)

短冊について

鎌倉末期頃より和歌をし
たためる書式として広まり
ました。横約6cm、縦約
36・5cmの大きさで全懷紙
をたてに八等分した大きさ
です。短冊には上下があり、
雲・霞形は広いほうが、濃
淡は濃いほうが、着色が異
なる場合には色の濃いほう
が上といったもので、練習
用紙ならば、糊付けされて
いる方が上になります。

書式

伝統的な書式

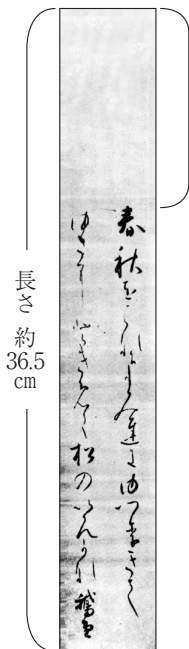
- 短冊の上部を1／3または1／4空け、歌を書き始める。
- 墨継ぎは和歌の場合、第一句・三句・五句で行う。
- 下部が詰まり過ぎないよう、少し空けるとよいでしょう。

提出用紙―やや薄手の短冊練習用紙。

二つ折にて郵送できるもの。

余白 上部をおよそ1／4 (約9cm) またはおよそ1／3 (約12cm) 空ける

- 行間や、字粒にも気をつけ、作品として調和するよう心がけましょう。また最近では、このような伝統的な書式にこだわらず、自由に書くこともあります。



長さ 約36.5cm

幅 約6cm

八段～五段でご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。詳しくは昇段試験出品要項をご覧ください。

かな半紙（四段～初段＝昇段課題）

課題は段級別です。ご注意ください。

よもす可^がら

物^お於もふころは

あ介^けやらて

ねやの飛^ひ万^ま佐^さへ

つれ奈^なかり介^け里^り

署名では姓名を記す

（解説は19ページ）

よもす可^がら
物^お於もふころは
あ介^けやらて
ねやの飛^ひ万^ま佐^さへ
つれ奈^なかり介^け里^り



川島史子先生書

四段～初段でご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。詳しくは昇段試験出品要項をご覧ください。

かな半紙（ 1級＝昇段課題
2級～10級＝月例課題 ）

課題は段級別です。ご注意ください。

ぬのお久やま
けふこえてあ

ぬ
の
お
く
や
ま

け
ふ
こ
え
て
あ

署名では姓名を記す

（解説は20ページ）

「梅雪かな帖」より

1級からご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。詳しくは昇段試験出品要項をご覧ください。

扁額の書をつくる
 (
 誌友ノ準誌友ノ月例課題
 八段ノ初段ノ昇格・昇段課題
)
 課題は段級別です。ご注意ください。

機を忘す
 〓大意〔俗念を忘れる。世のから
 くりや人間のたくらみな
 どを忘れる。

今月は、本会創設者石橋犀水先
 生の作品を習います。この作品は
 昭和五十年（一九七五年）に揮毫
 されたものです。縦三十六センチ、
 横五十九センチですので、半
 切二分の一サイズより、横幅が狭
 くなっています。扁額作品の書式
 として左右の余白は重要です。落
 款の左にも余白を作ることを考え
 て「忘」字を書き始めるようにし
 ましょう。また上下の余白につい
 ては下部より上部を少し狭くする
 ことに注意しましょう。

落款は、ご本名の一字から「啓
 題」と揮毫されています。扁額で
 は〓〓書、または〓〓題、のよう
 に書きます。

1

忘

(筆写体)

2

啓

(草書体)

1

筆

信玄六号

2

墨

一味真

3

紙

中国画箋(单宣)



(用紙 画仙紙半切1/2) 石橋犀水先生書

※作品識別のため、作品下部に教室・氏名の鉛筆書きをして
 ください。

八段ノ初段で〓出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。
 詳しくは昇段試験出品要項を〓覧ください。

月別出品券とバーコード出品券の貼り方

落款	教室名 段 氏名
①	①月別出品券
②	②バーコード出品券

半切二分の一

漢字条幅

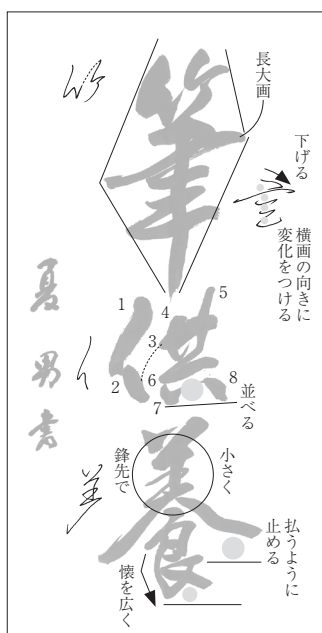
(1級Ⅱ昇段課題
2級Ⅴ10級Ⅱ月例課題)

課題は段級別です。
ご注意ください。

小久保嶺石先生書

筆供養

夏男書



筆供養

〈大意〉伊東市川奈の東洋文化不二研修所では、毎年十月第一日曜日に供養祭が開催され、退筆への感謝と毛を提供してくれた動物への供養、更には書道の上達を願い、浄火の中に筆を投じます。

〈解説〉

- ・行書の基本的な書きぶりを学ぼう。
- ・半切二分の一という紙の大きさ、〇〇書(〇〇が書いた)という落款の書き方を学ぶ。

※落款…落成款識の略。書画作品を書いた後、署名捺印すること。署名だけ、押印だけを指すこともある。

(用紙 画仙紙半折1/2・たて68cm×よこ35cm)

筆…原字は「聿」である。

「竹」(古くは艸)に従うので、木軸ではなく竹軸である。その「竹」を小さめに書く。「聿」の5本ある横画の間隔は窮屈にならない様を開き、概形は細長くなる。

供…1画目で鋒を引き上げ、そのまま2画目へ。2画目の収筆で鋒を起こして3画目へ。

7、8画目はゆつくりと運筆して、7画目より上がらない様にして安定させる。

養…4画目の縦画から受けて書く5、6画目の横画は柔かく運筆する。

左右の払いで字幅を広げる。「良」の横画は方向に変化をつける。

〈用具・用材〉

筆Ⅱ永昌条幅 墨Ⅱ和墨
(油煙墨) 紙Ⅱ中国画仙

※作品識別のため、作品下部に教室・氏名の鉛筆書きをしてください。

1級からご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。詳しくは昇段試験出品要項をご覧ください。

かな条幅

（誌友・準誌友Ⅱ月例課題
八段Ⅰ級Ⅱ昇格・昇段課題
2級Ⅲ10級Ⅱ月例課題）

須山万寿先生書



みし^か可夜や 二尺^お於ちゆく 大井川

《読み》みじか夜や 二尺落ゆく 大井川^{おほみがは}

《出典》与謝蕪村（二七二六〜一七八四）

《大意》短い夏の夜が明けてみると、はや大井川は二尺ほど（約60cm）も減水していた。

《解説》

- 簡潔な句ですので変体仮名も極力ひかえ活字通りにしました。
- 一行目は真つ直ぐに書く。
- 二行目は一行目にそって半折の中央へ向かいます。

（用紙 画仙紙半折・たて136cm×よこ35cm）

○結句の「大井川」は、大井川の大きな流れを感じられるようにゆったりと力強く書くと良いでしょう。

《用具・用材》

筆Ⅱ羊毛筆

墨Ⅱ和墨

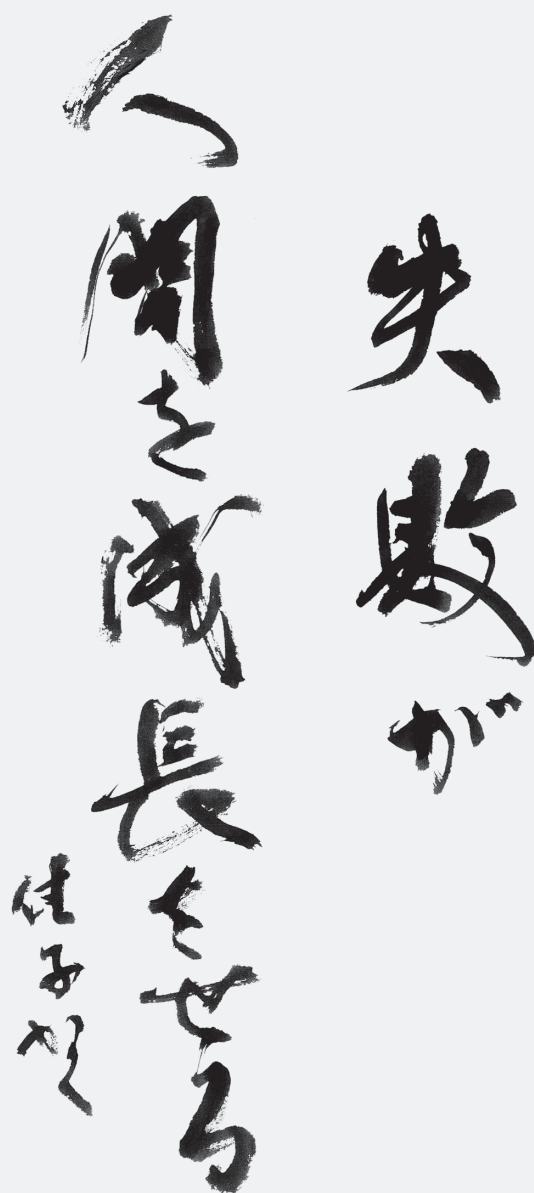
紙Ⅱかな用加工紙

※作品識別のため、作品下部に教室・氏名の鉛筆書きをしてください。



八段 Ⅱ 月例課題
七段 Ⅲ 初段 Ⅱ 昇段課題

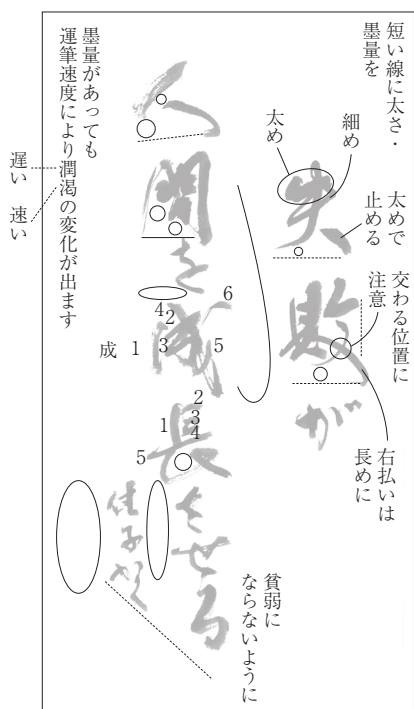
課題は段級別です。ご注意ください。



永井香樹先生書

(用紙 画仙紙半切1/2・たて68cm×よこ35cm)

※作品識別のため、作品下部に教室・氏名の鉛筆書きをしてください。



失敗が人間を成長させる

〔出典〕

浜松市出身 本田宗一郎のことば

《大意》失敗が人間を成長させると私は考えている。失敗のない人なんて本当に気の毒に思う。

解説

○一行目と二行目の文字数の差があります。

○行の響き合いを考慮して、二行目の「させる」で軽く墨つきをする

〈用具・用材〉

○名前は本文との調和を大切に大き
さ・位置に留意。

○短い点画・中心に近い点画に墨量を置き、縦への流れを自然なものにしましょう。

筆 〓 和筆四号羊毛
墨 〓 和墨 紙 〓 和画仙

七段～初段でご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。詳しくは昇段試験出品要項をご覧ください。

案^{あん}ずるより産^うむが易^{やす}し

案ずるより
産むが易し

署名では姓名を記す

(解説は20ページ)

(用紙 半紙)

石 橋 鯉 城 先 生 書

1級からご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。詳しくは昇段試験出品要項をご覧ください。

ペン（八段Ⅱ月例課題
七段Ⅰ初段Ⅱ昇段課題）

課題は段級別です。ご注意ください。

堀津節子先生書

日本書道藝術専門学校では千字文
を通して伝統書道を継承し、書の技を
鍛える展覧会が開かれる。

日本書道藝術専門学校では千字文を通して伝統書道を継承し、書の技を鍛える展覧会が開かれる。

〈用具〉
つけペン、万年筆またはデスクペン、
ボールペン インクは黒色
(鉛筆は不可)

〈用材〉
ペン用紙3行書き

〈解説〉

上の文字の収筆から※印まで一文字のように続ける

七段～初段でご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。詳しくは昇段試験出品要項をご覧ください。

ペン（1級Ⅱ昇段課題
2級Ⅴ10級Ⅱ月例課題）

課題は段級別です。ご注意ください。

小島鳳治先生書

浜名湖周辺には、遠江八景と呼ばれる八カ所の景勝地がある。

浜名湖周辺には、遠江八景と呼ばれる八カ所の景勝地がある。

〈用具〉 つけペン、万年筆またはデスクペン、ボールペン インクは黒色

（鉛筆は不可）

〈用材〉 不二硬筆用紙2行書き

〈解説〉

あける
タ・口
上下に

止

そる

遠

遠

軽く止める

12

方向変える

弾むように

前行とは違う書きぶり

行書の書き方

片仮名のン

長く

1級からご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。詳しくは昇段試験出品要項をご覧ください。

「一字書って面白いな」——筆遣いと筆字の表現——運筆の極意に迫る

〈平がな一字書〉（参考作品）



〈漢字一字書〉（参考作品）



（随意課題）
段級に関わりなく出品できます。
評価は天と地になります。

石橋鯉城先生書

す（この平がなの原字は「寸」の草書形）

今月の中高版の一字書課題の「す」は、我が國の国語問題上としては、歴史的に戦後史上でも大きな問題を含んでいる字である。

「寸」の原字は尺貫法がメートル法に改められた際に不要な文字として、当用漢字表や学年別漢字配当表から除かれた。「一糶」「一斗」「一升」も世の中から消え、メートル法に統一するため、尺貫法関係の漢字は除くとした。その結果、時、得、導…等の「寸」などにも現れる漢字の大事な要素を欠いて了った。多分当初は日本語のローマ字化か、英語化を目指したのだろう。今の漢字離れに拍車をかけたのだ。当用漢字以外を使わせない為に①漢字にはルビを振らない②字引の索引ではアイウエオ順、代名詞や形容詞、副詞、接続詞、感嘆詞は平仮名で書く。I, My, Me, You, Your, You, He, She, It, も平仮名で書くとした。動植物の名前も平仮

寸（読み）スン・ソン・わず（か）（意味）長さ。わずか。ほんのすこし。ちょっと。

名で書くとした。そして、当用漢字表（昭和21年）の前書きを態々「まえがき」と平仮名で書いている。トメ、ハネ、ハライも活字通りに書かないと×にしてきた。どちらでもよいものを○×で正誤を決めるとは何事であらうか。例えば「木」を「木」と書くのが「木」と書くのが構わないものなのに。「木」はハネ（跳ね）たら×としてきた。今また、西日本新聞でこうした問題が取り上げられている。（二〇二二年四月十二日付 社会面）

小学校の学年別漢字配当表Ⅱ小学校で習う字は一昨年迄は千六字しかなく、都道府県名に関わっては20字が表にないとして22県名の表示が除かれ、地理の授業にも除かれていた。郷土愛、愛国心、ふるさと再生、地方復興は何處に？

〈用具・用材〉

筆Ⅱ特選永昌と羊毛短鋒（魔法の筆） 墨Ⅱ松鶴齋寿 紙Ⅱ松雪

ペン字での10分練習法 (随意課題)

用具

原稿用紙20字×10行
ボールペンつけペ

万年筆

デスクペン

16

不二	一 榛原郡	一 田方郡	東伊豆	御前崎	御殿場	伊東	天竜区	中区	一 静岡市
	吉田	一 函南	河津	菊川	袋井	島田	一 市	東区	一 葵区
	川根本町	一 駿東郡	南伊豆	伊豆の国	下田	富士	沼津	西区	駿河区
	一 周智郡	清水	松崎	牧之原	裾野	磐田	熱海	南区	清水区
	森町	長泉	西伊豆	一 賀茂郡	湖西	焼津	三島	北区	一 浜松市
中高		小山			伊豆	掛川	富士宮	浜北区	
太郎						藤枝			

(静岡市) 葵区 駿河区

清水区

(浜松市) 中区 東区

西區
南區

北區
北區
北區

天竜区

(市) 沼津 ぬまづ 熱海 あたみ 三島 みしま

富士宮
伊東

島田 富士 磐田

焼津やいづ
掛川かけがわ
藤枝ふじえだ

御殿場 袋井

下田しもだ
裾野すその
湖西こさい

伊豆御前

菊川伊豆の国

まきのほら
牧之原

東伊豆
河津

南尹豆
公崎

西尹豆

南かん

青火 ながいずみ

清水 長泉

小山
よしだ
くらぐん
三郎

吉田
かわねほんちよう

川根本町

菅郡) 森町

日常の文字を書こう！ペン字での10分間練習法①

地理と速筆

県名と群、都市名を習い、正確に速く書く練習です。博覧強記の目標の下に、漢字の書き方を学びます。

● 20字×10行の原稿用紙に

● ボールペンか万年筆、

つけペン、デスクペンで

● 縦書の流れを掴んで

● 行書で

● 正しく 速く

今月は
静岡県です

まずは10分間を目標に

試みにこの課題を何人かに書いてもらい、そのかかった時間を計測してみました。書道経験を基にしたレベル別では左のようになりました。

〈上級者〉 行書で

5分30秒～6分

程度

〈中級者〉 行書で

6分30秒～8分

程度

〈初級者〉 楷書で

8分～12分

程度

まずは10分以内で書けるように練習してみてください。10分書いても、指や手首が疲れないように書くことが大切です。

20字×10行の
原稿用紙に
書きます

コピーした
原稿用紙でも可

半分に
切っても可

月別出品券を
貼る

バーコード出品券
を貼る

※どの段級の方でも出品できます。
(天・地・人で審査)
「月別出品券」及び「バーコード出品券」を
添付し出品してください

課題解説

漢字半紙（詠友〜五段）……………（2ページ）

獨立原無競

〔読み〕 独立して原競ふ無し

〔大意〕 ひときわどつしり立っている富士の姿は、もとより他に比べるものがない。（柴野栗山の漢詩「富士山」の一節）

〔解説〕
○半紙に5文字と教室名、名前をバランスよく書く。
○基本的な行書と筆写体の書き方を学ぶ。
獨…独の本字。蜀の虫は縦に二つ点を打つように。
立…画数が少ないのでとつしりと。3、4画目は向かい合うようにして懷を広げる。

原…雁垂れ1画目の収筆で鋒を起こし起筆の辺りまで戻すようにして2画目につなげる。
無…筆順に注意。烈火の4つの点是一本の線であっても動きをつけて。
競…二点を横に並べる。左側のナベブタの1画目は垂直に立てて、右側は点を打つようにして変化をつけている。

〔用具・用材〕

筆 永昌四号

墨 油煙和墨

紙 松雪



漢字半紙（四段〜初段）……………（3ページ）

仙客来遊

〔読み〕 せんかくきたりあそぶ

〔大意〕 仙人が舞い降りて遊ぶ

〔出典〕 石川丈山（一五八三〜一六七二）の七言絶句「富士山」の起句より。

〔解説〕

○四字をバランス良く書くこと。

○行書の運筆の呼吸を学ぼう。

仙…山を広くして横長の概形をとる。1画目は鋒を引き上げながら払い、その収筆ではまっすぐになった鋒先だけが紙面に触れている。止めてすぐ2画目へ。
客…ウ冠の3画目は、腕を上げ鋒先を用いてしなやかに柔かい線に。懷を広げる。左払と右払は冠の幅より広がるように、伸び伸びと。

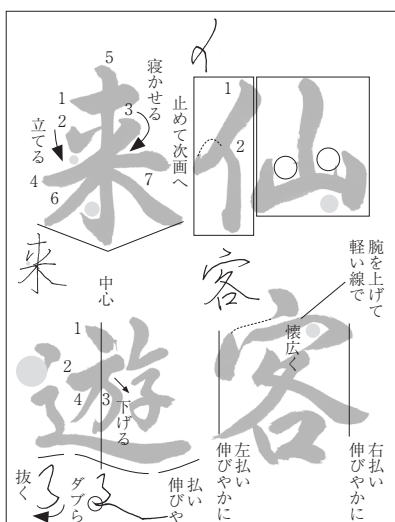
来…2画目は立てて3画目を寝かせると、空間が生まれる。
遊…「方」を中心に書き、「ノ」を近づけて入れる。之繞の払いを伸びやかに入れたい。

〔用具・用材〕

筆 唐筆羊毫（四号程度の太さ）

墨 松鶴斎壽

紙 松風



漢字半紙（1級〜10級）……………（4ページ）

芙蓉峰

〔読み〕 ふようほう

〔大意〕 富士の美称

〔解説〕

○三文字を楷書でバランスよく書く。

○鋒先の位置を確認しながら、きりつとした書線で表現しよう。

芙…草冠と夫の組合せ。中心を揃え、概形は裾広がりの台形に象る。

蓉…草冠と容の組合せ。草冠は「ソ・」の筆写体にして変化させる。こちらも中心を揃え台形をイメージする。転折では点を打ってから方向転換する。

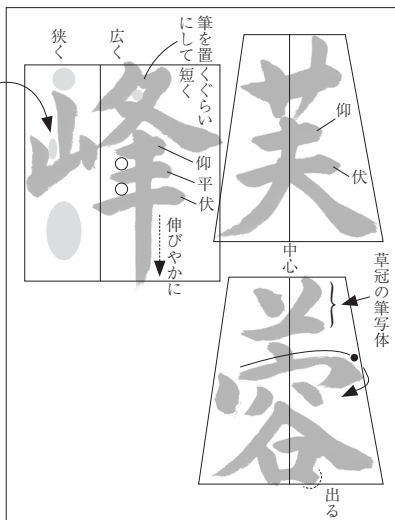
峰…山偏と夆の組合せ。山の位置に注意。横画三本はリズムよく書くこと等間隔になる。

〔用具・用材〕

筆 永昌四号

墨 松鶴斎壽

紙 松風



かな半紙（誌友ゝ五段）……………（5ページ）

「秀歌之體大略」

解説 浅野秋月先生

道のへ能し水な可る、や那支可けしはしとて古處立と末利つ禮

〔読み〕道のべの清水流るる柳陰しはしとてこそ立ちどまりつれ

〔大意〕道ばたの清流には、柳が涼しい陰をつくっている。ほんのしばらく休もうと立ち止まったのだが、その心地よさにいつい我を忘れて長居をしてしまったことだ。

〔出典〕「新古今和歌集」卷第三 夏歌二六二 西行法師

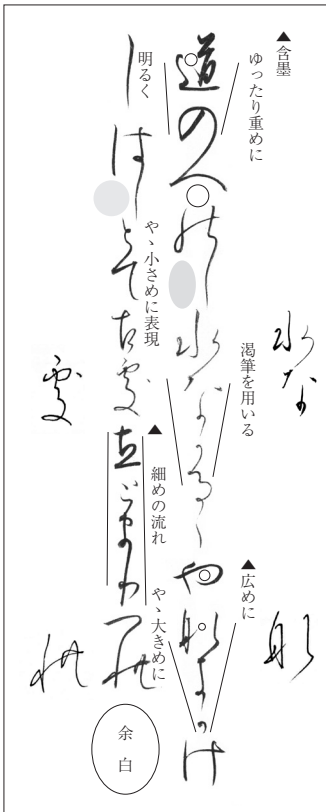
〔解説〕

○一行目は、短歌の上の句・575である。冒頭の「道のへ」の「道」に含墨して、それぞれ同じような大きさで強めに表現する。「能し水な可る、」の部分は渴筆を用いて細く書く。次の「や那支可け」の「や」で含墨し、中心軸と変体仮名に留意して書きたい。

○二行目は、短歌の下句77である。「しはしとて古處」は二字連綿の変化と小さめに軽く流す。最後の「立と末利つ禮」は、「立」に加筆。「つ禮」の変体仮名の字形に注意しゆつたりと仕上げよう。二行下段は余白を忘れずに。

○全体の構成を観察して、特に一行目と二行目との間隔など仮名作品の美を探したいもの。

○全体を見て、漢字と変体仮名の使い方並びに、連綿に注意してほしい。



かな半紙（四段ゝ初段）……………（6ページ）

よもす可ら 物於もふころは あ介やらて ねやの飛万佐へ つれ奈かり介里

〔読み〕夜もすがら 物思ふころは 明けやらで 闇のひまさへ つれなかりけり

〔大意〕一昨中、（無情な人を恋うて）思い嘆いているころは、夜もなかなか明けきらないで、寝室の板戸のすき間までも、（朝の光を洩らさず）思いやりのないことであるよ。

〔作者〕俊恵法師（一一一三～没年不明）

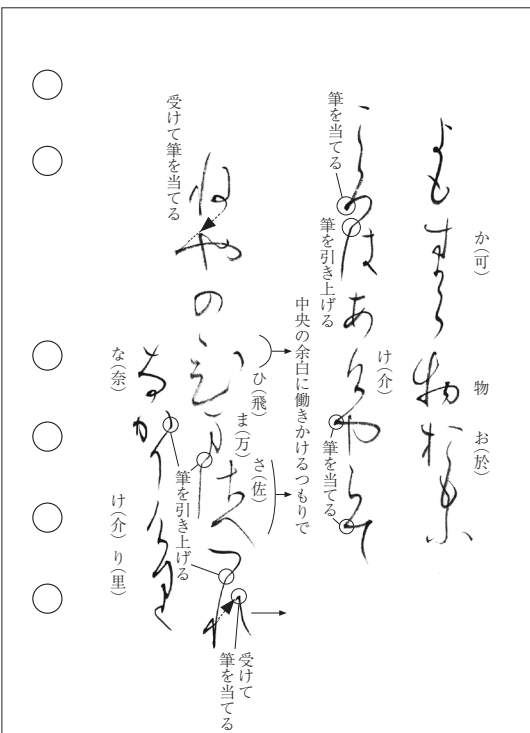
〔出典〕小倉百人一首（千載和歌集）

〔解説〕 文字の配置に注意しましょう。

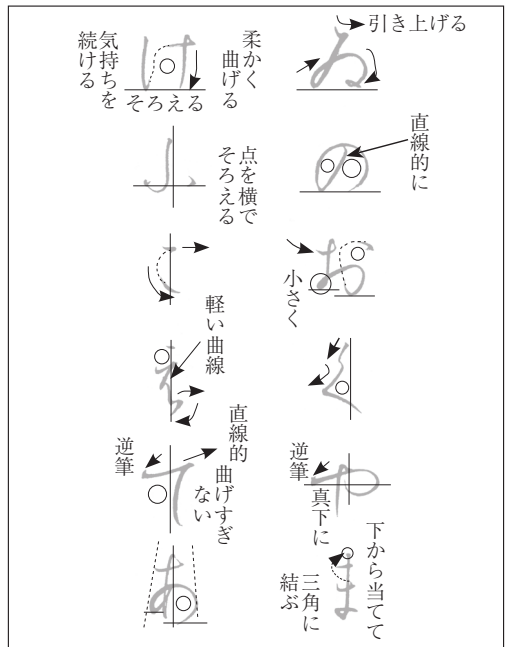
それぞれの文字がどんなにうまく書けていても、書かれた位置がよくなければ、作品は台無しになります。「どこに書くのか」は、それくらい重要なことです。書き始める場所はどこなのか、行間の広さや行の長さをどうするのかなど、半紙への収め方・全体像を、書き出す前に考えておきます。

写真版に載っている作品を、「文字をどう配置すれば美しいのか」という視点で見ると、気付くことがいろいろあるはずですよ。

〔用具・用材〕筆Ⅱかな用小筆 紙Ⅱかな用半紙 墨Ⅱかな用和墨



※左はしには、教室名・氏名を入れます。



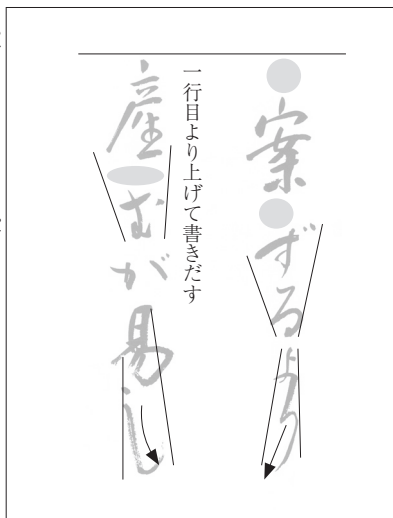
かな半紙（1級～10級）
.....（7ページ）

あのおくやま
けふこ衣てあ

※単体の基本かな（いろは歌）をくり返し学習してください。古典学習の基本となります。

新和様（1級～10級）

.....（12ページ）



案ずるより産むが易し

〈大意〉

前もって心配するよりも、実際に事にあたってみれば案外たやすいという意。

〈解説〉

○半紙の中に、二行をバランスよく収める。一行目の文字と二行目の文字が真横に並ぶと単調になるので、ずらしながら書くことよい。

○漢字は大きく、平がなは小さく書く。

○「より」では、「よ」の収筆から下に引き落とした線がそのまま「り」の一画目となっている。自然にならないよう、練習してみよう。

〈用具・用材〉

筆＝羊毫細長鋒（放光）

墨＝和墨

紙＝松雪

◆7月号課題予告

漢字半紙

誌友～五段 首里城正殿

四段～初段 西郷隆盛

1級～10級 屋久杉

かな半紙

誌友～五段 瀬を早み岩尔世可る、瀧可は乃わ

四段～初段 夏の夜は まだ宵ながら 明けぬ

るを 雲のいづこに 月宿るらむ

1級～10級 さきゆめみしゑひもせずん

扁額

誌友～初段 未定

漢字条幅

1級～10級 芭蕉布

かな条幅

誌友～10級 風鈴に黍島より夜風かな

新和様

八段～初段 未定

1級～10級 未定

ペン

八段～初段

組踊は、せりふ・音楽・おどりで構成されている沖縄独自の演劇です。作品は歴史や説話を題材にしています。

1級～10級 種子島は鹿児島県に属し、鉄砲伝来の地として著名である。

※課題は変更になることがあります。